



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2013年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、当社ホームページをご覧ください。

元横綱大鵬が死去

72歳、最多の32回優勝

日本相撲協会によると、大相撲史上最多の32回の優勝を記録した元横綱大鵬の納谷幸喜(なや・こうき)氏が19日午後、心室頻拍のため東京

都内の病院で死去した。72歳。北海道出身。葬儀・告別式の日取り、喪主などは未定。サハリン(旧樺太)で生まれ、1956



死去した元横綱大鵬の納谷幸喜氏

年秋場所初土俵。60年九州場所で初優勝し、61年秋場所後にライバル柏戸とともに横綱昇進。「柏鵬時代」を築いた。6連覇2回、全勝優勝8回、45連勝などの大記録を樹立した1960年代の国民的ヒーローで「巨人、大鵬、卵焼き」の流行語も生まれた。71年夏場所の引退後は二所ノ関部屋から独立。一代年寄「大鵬」として後進の指導に当たり、日

本相撲協会の理事などを歴任した。2005年5月に定年退職し、相撲博物館長を務めた。納谷氏の妻芳子さんは秋田市出身で、「菓子舗榮太楼」社長、小国輝也さんの実姉。大鵬部屋は75年から約20年間、同市で夏合宿を行っていた。千秋公園に特設土俵が作られ、2006年に閉館した「旅館榮太楼」が力士の宿泊所となった。